

全国共済水産業協同組合連合会

代表理事会長 楠田 勇二

感謝を込めて 75 周年

新年あけましておめでとうございます。

年頭にあたり、浜の皆様にご挨拶と新春のお慶びを申し上げます。

平素より J F 共済に格別のご高配を賜り、心から厚く御礼申し上げます。

はじめに、昨年 11 月に大分県で発生した大規模火災や、台風や地震、線状降水帯による大雨や山火事等の自然災害により被害に遭われた全国各地の J F 組合員・漁家世帯員および地域住民の皆様に、心よりお見舞いを申し上げますとともに、一日も早い復旧をお祈りいたします。

昨年は観測史上最高気温を更新するほどの猛暑が長く続き、海洋環境の激変に伴う漁獲魚種の変化や、不安定な社会・経済情勢、燃油や漁業資材等の物価の高騰等、漁業者や J F を取り巻く事業環境は先行きの不透明な状況がなおも続いています。

こうした中、J F グループでは 2025 年度からの運動方針「海洋環境の激変に立ち向かう J F 自主改革の断行」に基づき、①漁業者を支える事業・経営改革の断行、②組織基盤の確立、③浜での中核的役割発揮による漁村・漁業への貢献を 3 つの柱として取り組んでおり、J F 共済としましては、J F グループの運動方針に則り、「浜のあんしんサポート運動」の展開とさらなる定着化を図ることで、浜の皆様へ万全の保障を提供し、事業量目標の必達と保有契約量の維持・拡大に向け邁進してまいります。

J F 共済は本年 1 月に創設 75 周年を迎えます。

漁業者からの一通の手紙をきっかけにスタートした J F 共済は、浜の皆様や各地域の J F のご協力・ご支援によって、大規模自然災害にも万全を期す強固な組織にいただきました。

2026 年度からは新しい J F 共済 3 か年計画が始まります。

75 周年を機に浜の皆様のニーズに応えるため新たな保障制度の開発を進めており、新中期計画の取り組みを通じ、これからも「浜のあんしんサポート運動」の積極的な展開を基軸として、共済の輪の拡大と深化を図りながら万全の保障の提供に努めてまいります。

全国の浜の皆様の操業の安全とご繁栄・ご健勝を祈念いたしまして、新年のご挨拶とさせていただきます。

